

作成日 1997年 5月 1日

改訂日 2023年 4月 1日

安全データシート

1. 製品及び会社情報

製品名	電解液 S-206		
会社名	株式会社 中央製作所		
住 所	名古屋市瑞穂区内浜町24番1号		
担当部署	研究開発部		
電話番号	052-821-6196	F A X	052-823-2796
整理番号	S - 2 0 6		

2. 危険有害性の要約

GHS 分類

物理化学的危険性

火薬類	: 区分外
引火性液体	: 区分外
自然発火性液体	: 区分外
自己発熱性化学品	: 区分外
酸化性液体	: 区分外
金属腐食性物質	: 区分外

健康に対する有害性

急性毒性（経口）	: 区分外
急性毒性（吸入：粉塵, ミスト）	: 区分外
皮膚腐食性・刺激性	: 区分外
眼に対する重篤な損傷・眼刺激性	: 区分 2 A
特定標的臓器/全身毒性（単回暴露）	: 区分外

環境に対する有害性

水生毒性（急性）	: 区分外
水生毒性（慢性）	: 区分外

絵表示またはシンボル



注意喚起語	: 警告
危険有害性情報	: 強い眼刺激
注意書き	
安全対策	: 適切な保護手袋, 保護眼鏡, 保護衣, 保護面, 保護マスクなどを着用する。 取扱い後はよく手を洗う。
救急処置	: 眼に入った場合：流水で数分間洗い流す。医師の処置を受ける。
保 管	: 施錠して保管すること。
廃 棄	: 内容物／容器を国際、国、都道府県又は市町村の規則に従って廃棄すること。

3. 組成, 成分情報

単一製品・混合物の区別	混合物
化学名 (又は一般名)	酢酸ナトリウム水溶液
成分及び含有量	酢酸ナトリウム 16% 水 84%
化学特性 (化学式)	CH ₃ COONa H ₂ O
官報公示整理番号	2-692 (化審法)
C A S No.	127-09-3

4. 応急措置

- 皮膚に付着した場合：流水で十分に洗い流す。
 眼に入った場合：直ちに多量の水で洗い流す。
 飲み込んだ場合：多量に飲込んだ場合は口をすすいだ後、多量の水を飲ませて吐かせる。

5. 火災時の措置：不燃性である。

- 消火剤：大量注水, 炭酸ガス・粉末・泡消火剤, 乾燥砂
 使ってはならない消火剤：無し。
 火災時の特定危険有害性：無し。
 特定の消火方法：無し。
 消火を行う者の保護 (保護具等)：防火用保護具

6. 漏出時の措置

- 人体に対する注意事項：保護めがね, 手袋を着用する。
 環境に対する注意事項：特に無し。
 除去方法：水で十分に希釈する。
 二次災害の防止策：特に必要 無し。

7. 取扱い及び保管上の注意

- 取扱い：できるだけ皮膚等につけないようにする。
 保管：容器を密封し, 直射日光を避けて保管する。

8. 暴露防止及び保護措置

- 設備対策：直射日光を避ける。
 許容濃度
 管理濃度：設定されていない。
 日本産業衛生学会：設定されていない。
 A C G I H：設定されていない。
 保護具
 呼吸器用の保護具：不用
 手の保護具：必要ならば手袋
 眼の保護具：必要ならば保護めがね
 皮膚及び身体の保護具：保護衣, 帽子

9. 物理的及び化学的性質

- 物理的状态
 形状：液体
 色：無色透明
 臭い：無し。
 p H：7.5
 物理的状态が変化する特定の温度/温度範囲
 沸点：約 100℃
 引火点：無し。 発火点：無し。

爆発特性

爆発限界：爆発しない。

密度：1.12

溶解性

水に対する溶解度：結晶として 32% (20°C)

溶媒の溶解性：アルコールにやや溶ける。

10. 安定性及び反応性

安定性：不燃性であり，通常の使用においては安定である。

反応性：無し。

避けるべき条件：無し。 避けるべき材料：無し。

危険有害な分解生成物：無し。

11. 有害性情報

急性毒性：多量に摂取すると消化器を刺激し，嘔吐，血圧上昇，循環器系の障害を起すことがある。

ラット経口 LD₅₀=3,530mg/kg

マウス経口 LD₅₀=4,960mg/kg

局所効果（皮膚，眼など）：眼に入ると眼を刺激することがある。

感作性：無し。

慢性毒性・長期毒性：データ無し。

がん原性：データ無し。

変異原性：データ無し。

催奇形性：データ無し。

生殖毒性：データ無し。

その他（水と反応して有害なガスを発生する等を含む）：データ無し。

12. 環境影響情報

分解性：データ無し。

生体蓄積性：データ無し。

生体毒性：データ無し。

魚毒性：データ無し。

13. 廃棄上の注意：大量の水で希釈する。

空容器は内容物を水洗いした後，産業廃棄物業者に廃棄を委託する。

14. 輸送上の注意：容器に漏れのないことを確め，転倒，落下，損傷がないように包み込み，荷崩れ防止を確実に行う。海上輸送の場合は，落下した場合に損傷しない包装を施す。

国際規制：無し。

国連分類：無し。

国内規制：無し。

15. 適用法令

毒物及び劇物取締法：非該当

労働安全衛生法：非該当

化学物質排出把握管理：非該当

促進法(PRTR法)

16. その他の情報

引用文献

- (1) 化学大辞典 共立出版社 (1963)
- (2) Dangerous Properties of Industrial materials, 6th ed N. I. Sax 他編
Van Nostrand Reinhold Company (1984)
- (3) 1 2 3 9 4 の化学商品 化学工業日報社 (1994)
- (4) 第五版食品添加物公定書解説書 石館守三ら監修 廣川書店 (1987)

- * この製品安全データシートは、各種の文献などに基づいて作成していますが、必ずしもすべての情報を網羅しているものではありませんので、取り扱いには充分注意してください。
また、含有量、物理／化学的性質、危険有害性などの記載内容は、情報提供であり、いかなる保証をなすものではありません。
なお、注意事項は通常の取り扱いを対象としたものであり、特殊な取り扱いをする場合には、その用途・用法に適した安全対策を実施してください。